

被曝について

北区・川西 敏雄（歯科医師）

放射線被曝は色々なケースが考えられる。まず、自然界からの被曝をはじめ常時曝露をしている。その被曝量に関して、許容量や規則は存在するが、日本のそれは世界の基準からは極めて緩いように感じる。

その原因を探ってみると、意外とその根の深いことに気がついた。国内ではダブルスタンダードならぬトリプルスタンダードが存在するようだ。

我々医療人は日常の診療でX線と常に関わっている。被曝に関して無関心という訳にはいかない。演題で被曝に関して話題提供したい。